

令和6年度 学校経営計画



学校法人進徳学園

進徳女子高等学校

令和6年度 学校経営計画

1 ミッション(自校の使命)

「行道進徳」の建学の精神の基、伝統の宗門校として特色ある女子教育を推進し、社会に貢献できる有為な人材を育成する

<育てたい生徒像>

- ①高い目標を持ち、自らの生き方・在り方を探究し、困難な課題を最後までやりとげる生徒
- ②他者への配慮を持ちつつ、他者と協働して新しい価値を創造し、地域や社会に貢献できる生徒

2 ビジョン(使命の追及を通して実現しようとする自校の将来像)

授業力、生徒指導力を身につけた職員の持続的育成ができています
 主体的、組織的な学校運営の基、円滑な校務遂行ができています
 伝統校としての誇りを持たせ、部活動が活発に行われ、活気に満ちあふれている
 生徒の進路実現を確実に果たすことができる。

3 環境分析

(1) SWOT分析

内部環境	強み(S) <ul style="list-style-type: none"> ・歴史・伝統 ・宗門校であり龍谷総合学園に加盟 ・高大連携と企業連携事業 ・ポスター・屋外看板 ・入学案内(パンフレット・リーフレット等) ・学校行事・生徒活動(文化祭・体育祭・全国大会出場) ・広報活動(学校機関誌・学級だより・HP等) ・県内私学唯一の調理師養成施設としての国際食育デザイン科 ・電子黒板機能付きプロジェクター・ホワイトボードの設置(年次進行) ・全教室のWi-Fi設置 ・APU、立命館への進学実績 	弱み(W) <ul style="list-style-type: none"> ・教育システム(カリキュラム等) ・教育内容(偏差値等) ・マス広告(新聞広告・雑誌広告・車内広告) ・ロコミ ・クラブ加入率が低い ・総合コースの実績 ・資格取得率が低い
外部環境	機会(O) <ul style="list-style-type: none"> ・在校生の親が本校に抱いているイメージと評価 ・卒業生が本校に抱いているイメージと評価 ・通学圏中学卒業予定者の自校に対する認知度 ・交通・通学の利便 ・周辺環境(外部の企業・団体等との連携が容易) ・新校舎 ・横断幕 ・公立高校の入学者選抜制度変更 	脅威(T) <ul style="list-style-type: none"> ・中学校関係者の本校に対する評価 ・中学生の両親の本校に対するイメージ ・通学圏内に住む生徒の他校への就学状況 ・男女共学校の増加(特に男子校→共学校)
【長所を生かす取り組み】 <ul style="list-style-type: none"> ・「地の利」を生かした生徒募集方法を考える ・卒業生・保護者を巻き込んだ生徒募集の検討 ・国際食育デザイン科の具体的な売り込み ・学校行事を利用した宣伝活動 ・外部企業、団体等と連携した取組の創出 		【課題解決策】 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の主体的な学校創造の参画意識を醸造する ・総合的な探究の時間のあり方について模索する ・高大連携校への進学実績をつくる。 ・基礎学力を向上させる。(ICTによる学び直し方法の確立) ・情報部によるICT教育の推進を図る。

(2) 戦略の決定

- ・隔週土曜授業を実施し、時間数を確保し学力の向上を図る。総合コース1・2年生の数学、英語において習熟度授業を行い、基礎・基本の徹底と定着を図る。
- ・推薦試験での入学をより増加させる取組を行う。
- ・選抜コースの進学実績を上げるため、進学指導體制を整備する。(放課後学習クラブの創設)
- ・国際食育デザイン科の特色づくりを進め、コンテストなどの実績を重ねる。
- ・学校の特色づくりを進め、情報発信を行い学校の認知度の向上を高める。
- ・普通科(総合コース・選抜コース)・国際食育デザイン科の指導目的を明確にする。
- ・高大接続をプログラムとして確立し、本校の特色として広報する。

(1) 総務部 経営計画

1. 本校における使命

「行道進徳」の建学の精神のもと、伝統ある宗門校として特色ある女子教育を推進し、社会に貢献できる人材を育成するため、学校行事（式典関係）の立案・実施、各部の調整（校内美化を含む）、PTA行事の運営等を促進する。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 各種式典を計画、実施する。
- 【2】 授業参観やPTA総会・文化祭・体育祭等への保護者の参加を積極的に促し、本校教育活動への理解を深める。
- 【3】 清掃活動を徹底的に行い、校内美化に努める。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 毎月の式典の実施
- 【2】 学校行事の保護者出席率65%（全行事のべ率）
- 【3】 美化委員会の実施（年間4回実施）

4. 目標達成のためのスケジュール

	3. の【1】	3. の【2】	3. の【3】
4月	始業式	入学式 第1回PTA委員会	
5月	礼拝	授業参観 PTA総会	美化委員会
6月	礼拝	第2回PTA委員会	
7月	終業式	挨拶運動	
8月	始業式		
9月	礼拝	体育祭 第3回PTA委員会	美化委員会
10月			
11月	礼拝	文化祭 挨拶運動	美化委員会
12月	終業式		
1月	始業式		美化委員会
2月		第4回PTA委員会 挨拶運動	
3月	終業式	卒業式	

(2) 教務部 経営計画

I. 教務部

1. 本校における使命

- 【1】 本校の教育課程を計画的・効果的に実施する。
- 【2】 ICTを含めた教育計画の立案その他教務に関する事項を適切に運営する。
- 【3】 本校の教育活動の活性化を目指し、探究活動を充実させ、研修と修養に励む教員を育成する。
- 【4】 国際食育デザイン科は、調理師養成施設として確実に調理師免許を取得させる。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 高大接続改革、高大連携教育に対応した教育を実現する。
- 【2】 ICTを使用した研究(公開)授業および授業評価アンケートを実施し、授業改善を図る。
- 【3】 探究活動を推進し、研修を通して全体の協働体制を確立し、教員を育成する。
- 【4】 授業時数を確保し、専門科目の知識と確かな技術を身に付けさせる。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 地域や高大接続連携校、卒業生等多様な連携による総合的な探究の時間を年3回計画する。
- 【2】 ICTを使用した研究授業の実施、および授業評価アンケートを100%実施する。また肯定的評価85%以上を求める。
- 【3】 各コースの特性を活かした探究活動の実施。授業観察年2回実施。
- 【4】 国際食育デザイン科の専門科目における1単位35単位時間の厳守のための行事予定変更・時間割設定を行い、長期休暇中の補充を5日以内にする。

4. 目標達成のためのスケジュール

	総合的な学習の時間	研究授業・授業観察・アンケート	教務	探究活動	授業時数確保
4月	3年間を見通したカリキュラム設定		①年度初めの諸事項、カリキュラムの実施について	各コースにおける探究活動の実施(総合コース：ゼミ・国際食育デザイン科：キャリアの時間・選抜コース：ゼミ・国際食育デザイン科：食探究)	年間授業計画作成
5月	1年次:自己理解 進路意識向上		②1学期中間考査		
6月	2年次:身近な問題発見 (キャリアデザイン)		③1学期期末考査		
7月	3年次:問題に対する関り (ライフプラン)	授業評価アンケート	④教科書採択 夏休み課題		夏季補充計画
8月	1学年全員連携校への大学訪問		⑤1学期総括		夏季補充授業
9月			⑥文理・コース選択		
10月			⑦2学期中間考査		
11月		研究授業	⑧2学期期末考査		
12月	1・2学年選抜コース立命館アジア太平洋大学への訪問・研修・発表	授業評価アンケート	⑨冬休み課題		冬季補充計画 冬季補充授業
1月			⑩2学期総括		
2月			⑪学年末考査		
3月		授業評価アンケート 保護者アンケート	⑫学年末総括 新年度へ向けて		春季補充計画 春季補充授業

(3) 進路指導部 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 ICTを活用した学び直しや深い学び、表現力の育成を行い、確かな学力の定着を図る。
- 【2】 進路指導・キャリア教育を充実させ、生徒の希望する進路の実現を図る。
- 【3】 自己の適性を理解させ、適切な進路選択を行わせ、社会に貢献できる人材の育成を図る。
- 【4】 組織的経営を行い、進路指導部員による分掌・教科の協働体制を確立し、教員を育成する。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 スタディサプリ等の活用により、学習習慣の定着を図る。
- 【2】 自ら進路選択ができ、その可能性を測りながら実現に向けた持続的な努力のできる生徒を育てる。
- 【3】 低学年次から進路選択に関わる行事への参加および情報の提供を行い、進路意識を高める。
- 【4】 人材育成を組織的・計画的に行い、進路指導力を向上する。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 スタディサプリによる動画配信 月10回以上かつ視聴率90%以上
- 【2】 普通科の大学進学率55% (大学進学者数/卒業生数)
- 【3】 進学希望者のオープンキャンパス参加率 3年100% 2年70%
- 【3】 国際食育デザイン科のインターンシップ参加率 2年次100%
- 【4】 情報共有・研修会の実施 年5回以上かつ関係教員の参加率75%以上

4. 目標達成のためのスケジュール

	学習習慣の定着	外部教材・模擬試験	進路選択・進路実現	情報共有・研修
4月	到達度テスト	進研模試	進路LHR	
5月		進研マーク模試	進路・奨学金説明	調査書作成研修
6月		東進全国統一高校生テスト 実力診断テスト	進路ガイダンス 進路適性診断 英語検定・情報検定 漢字検定・数学検定	東進模試帳票分析
7月	夏季補習	進研模試	インターンシップ 高大接続連携大学訪問 オープンキャンパス等	
8月	夏季補習 到達度テスト	河合全統共通テスト模試 河合全統記述模試 東進大学合格基礎力判定	数学検定 漢字検定	学校推薦会議
9月		ベネッセ駿台マーク模試		受験報告書作成
10月		ベネッセ駿台マ記述模試	情報検定 英語検定	
11月		東進全国統一高校生テスト 実力診断テスト	情報検定	東進模試帳票分析
12月	冬季補習		大学研修 (APU・関西方面)	
1月		東進共通テスト同日 体験模試	英語検定 漢字検定	入試検討会
2月		進研マーク模試 基礎小論文テスト	情報検定・数学検定 卒業生講話	東進帳票分析
3月				進路情報共有会

高大連携事業・オープンキャンパス・出張講座等

大学入試説明会・外部研修会等

(4) 生徒指導部 経営計画

1. 生徒指導

1. 本校における使命

- 【1】 高い道徳心を持ち、正しいモラルにより行動できる生徒を育成する。
- 【2】 他者への思いやりを持ち、時間を守り、自制し成長できる生徒を育成する。
- 【3】 社会人として責任ある行動と高い協調性がとれる社会性のある生徒を育成する。
- 【4】 お互いの信頼関係を構築し、相手を尊重することができる生徒を育成する。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 自己肯定感を育成するとともに、他者のことを尊重する態度を身につけさせる。
- 【2】 基本的生活習慣の確立を図り、規律ある行動がとれるようにさせる。
- 【3】 安全教育の徹底を図り、生命の大切さを理解させる。
- 【4】 教職員、保護者の協力と共通理解のもと、連携の取れた指導を行う。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 いじめ防止・対策にむけてアンケートを2回以上実施
- 【2】 校外指導を5回以上実施
- 【3】 遅刻防止に向けたの時間を守る指導を5回以上実施
- 【4】 頭髪・服装・身だしなみ指導の服装指導を3回以上実施
- 【5】 アルバイトを希望する生徒に対する指導を4月に行いその後は随時実施実施
- 【6】 自転車マナー・スマートフォンの使い方・防犯対策など安全教室を2回以上実施
- 【7】 正門での挨拶運動を毎日実施

4. 目標達成のためのスケジュール

	いじめ防止指導	校外指導	遅刻防止指導	服装指導	アルバイト指導	安全教室	挨拶運動
4月	教育相談			服装指導	アルバイト指導	避難訓練	校門挨拶運動
5月		校外指導	遅刻防止週間		↑ 個別指導 ↓ 随時		校門挨拶運動
6月		街頭指導					校門挨拶運動
7月	アンケート実施	校外指導	遅刻防止週間			スマホ教室 自転車講習	校門・PTA挨拶運動
8月	教育相談			服装指導			校門挨拶運動
9月							校門挨拶運動
10月		校外指導	遅刻防止週間				校門挨拶運動
11月						避難訓練	校門・PTA挨拶運動
12月	アンケート実施	校外指導	遅刻防止週間				校門挨拶運動
1月	教育相談	校外指導		服装指導			校門挨拶運動
2月		街頭指導					校門・PTA挨拶運動
3月		校外指導	遅刻防止週間				校門挨拶運動

Ⅱ. 保健

1. 本校における使命

- 【1】 自己の心と体の状態を探求、把握し、健康管理を自活的に行う意識を身に付ける。
- 【2】 保健室がいつでも、だれでも快適に利用できるように努める
- 【3】 定期健康診断の結果を事後処理につなげ、早期発見・治療へつなげる。
- 【4】 健康教室の実施により、予防教育の充実を図る

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 自分の体と心の状態を知る・感じる・体感することを保健だより等で支援する
- 【2】 学校生活が、自分主体に行えるように、相談体制・組織的な支援体制を活用する
- 【3】 健康教室の充実化を図る

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 毎週連携強化のため、教育相談・生徒指導・カウンセリングとの情報交換を行う
- 【2】 保健だよりの毎月の発刊
- 【3】 カウンセリング実施日 4 8 日
- 【4】 健康教室の実施回数 3 回

4. 目標達成のためのスケジュール

	カウンセリング 実施回数	保健だより	健康教室	特別支援 研修	連携会議	その他
4月	月 4 回	保健だより 4 月		教員対象	月 4 回	
5月	月 4 回	保健だより 5 月			月 4 回	
6月	月 4 回	保健だより 6 月			月 4 回	
7月	月 4 回	保健だより 7 月			月 4 回	
8月		保健だより 8 月				水質検査
9月	月 4 回	保健だより 9 月			月 4 回	
10月	月 4 回	保健だより 1 0 月			月 4 回	照度検査
11月	月 4 回	保健だより 1 1 月	健康教室 (がん)		月 4 回	
12月	月 4 回	保健だより 1 2 月	たばことアル コールの害		月 4 回	
1月	月 4 回	保健だより 1 月			月 4 回	空気検査
2月	月 4 回	保健だより 2 月			月 4 回	
3月	月 4 回	保健だより 3 月	薬物乱用 防止教室	教員対象	月 4 回	

(5) 広報部 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 各中学校に本校の魅力を発信し、生徒募集につなげる。
- 【2】 高大連携事業・企業連携活動を積極的に取り上げて、広報することにつとめる。
- 【3】 地域社会に対して本校の魅力を広く発信し、本校のイメージアップにつとめる。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 ホームページ、学校案内パンフレット、SNS、横断幕等による情報発信の整備と充実につとめる。
- 【2】 オープンスクール・各種説明会（出張説明会含む）の企画、実施を行う。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 年間10回以上実施するオープンスクールにおいて参加者満足度90%を達成する。
- 【2】 ホームページ・インスタグラムについて週5回以上の投稿を実施する。
- 【3】 掲示板について月12回以上の掲示を実施する。

4. 目標達成のためのスケジュール

	3. の【1】	3. の【2】	3. の【3】
4月	学校案内、ポスター等の写真撮影・新入生にアンケート・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	通年) 毎日個別相談会	部会(毎週), アンケート調査
5月	学校案内等の校正、ポスター等の作成・配付、ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週)
6月	ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週)
7月	学校案内の配付・ノベルティ配付・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	進徳クッキング 第1回オープンスクール	部会(毎週), アンケート調査
8月	学校案内の配付・ノベルティ配付・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	進徳クッキング	部会(毎週)
9月	学校案内の配付・ノベルティ配付・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	第2回オープンスクール 塾対象説明会	部会(毎週), アンケート調査
10月	ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週)
11月	入試対策ガイド・学校案内の配付・ノベルティ配付・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	第3回オープンスクール イブニング説明会	部会(毎週), アンケート調査
12月	入試対策ガイド・学校案内の配付・ノベルティ配付・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信	進徳クッキング	部会(毎週)
1月	3年生生徒、保護者に学校満足度アンケート・ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週), OSと出願の分析, アンケート調査
2月	ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週)
3月	ホームページ、インスタグラム、掲示板での情報発信		部会(毎週)

(6) 入試部 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 各中学校に本校の入試に関する情報を提供し、生徒募集につなげる。
- 【2】 安定した生徒数を確保する。
- 【3】 円滑かつ正確な入試業務を行う。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 中学校訪問（南区・中区の連携強化）
- 【2】 広報部と連携して、生徒募集につながる正確な学校情報の提供
- 【3】 円滑かつ正確な入試業務（WEB出願の正確性向上）

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 中学校訪問（年6回以上）
- 【2】 令和6年度を超える生徒数の確保（150人以上）
- 【3】 円滑かつ正確な入試業務

4. 目標達成のためのスケジュール

	3. の【1】	3. の【2】	3. の【3】	
4月				
5月	第1回中学校訪問	第1回オープンスクール案内 ポスター配布	ミライコンパスセミナー 参加	
6月			ミライコンパスセミナー 参加	
7月	第2回中学校訪問	学校案内パンフレット配布	WEB出願準備作業	
8月	第3回中学校訪問	入試基準公表 毎日相談会案内 学校案内別冊	募集要項作成開始 WEB出願準備作業	
9月			入試基準の決定・公表 募集要項完成 WEB出願準備作業	
10月	第4回中学校訪問	募集要項配付 第3回オープンスクール 案内	入試要項の見直し WEB出願校正開始	
11月	第5回中学校訪問	事前相談	入試要項の検討 WEB出願校了完了	
12月	第6回中学校訪問	事前相談	入試要項作成 WEB出願開始	
1月			入試資料作成・入試準備	
2月			推薦入試・一般入試	
3月	第7回中学校訪問 中高連携		入学者決定	

(7) 情報部 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 常に移り変わりの早い情報社会、次世代の教育に対応するため変化
- 【2】 Society5.0 に向けた人材(教職員/生徒)育成と校務における情報戦略の専門分掌
- 【3】 ICT 機器、情報リテラシーの共有と NEXT GIGA に順応

2. 情報部 目標

短期(1-2年)：情報リテラシーの共有と NEXT GIGA に順応、
 中期 (2-5年)：AI を使った業務改善
 長期 (5-)：次世代の情報社会に順応
 通期：ICT、STEAM 教育のための研修参加

3. 本年度の主な重点目標：情報リテラシーの共有

- 【1】 ICT 活用能力とともに情報モラルも育成する。
- 【2】 教員研修を行い、教員自らアプリ、ソフトを活用する。
- 【3】 全国各地で行われる情報機器、ソフトに携わる教育にかかわる全展示会に参加、
 または実際に行われている学校視察見学

4. 本年度の主な達成目標(詳細)

- 【1】 学期にて校内でのタブレット利用についてアンケートを実施
- 【2】 研修を実施 (学校長主催による職員会議にて研修を必ず行う。)
- 【3】 外部研修/見学に参加(年 6 回)《ICT 展示会・ロイロノート・エナジード・STEAM》

5. 目標達成のためのスケジュール

	モラル・リテラシー・アンケート	校内研修/外部研修	
4月	タブレット利用のガイダンス		
5月		外:EDIX 東京	
6月	全国の事件の実例		
7月		生徒アンケート	外:関西教育 ICT 展
8月			
9月			
10月			外:EDIX 大阪
11月			
12月		生徒アンケート	
1月			
2月			
3月		生徒アンケート	

(8) 普通科総合コース 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 学力と個性を伸ばし、自らの進路を切りひらく力を培う。
- 【2】 自然や芸術を愛し、豊かな感性、情操教育を大切にする。
- 【3】 自己肯定感を高めるとともに、学業に集中できる力を養う。
- 【4】 異文化を理解、尊重し平和でよりよい世界の実現のため国語力・英語力を伸ばし国際理解を深める。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 「キャリアデザインの時間」を軸とした教科横断型の授業やフィールドワーク等体験型授業実施を積極的に導入し、多角的に物事を捉える力を培う。
- 【2】 家庭・地域・関係機関との連携・協働のもと、生徒が自分自身の良さや可能性を見出す。
- 【3】 学習内容の改善に意欲的に取り組み、どのように生きていくかを考えさせることで進路実現につなげる。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 「知ること」で視野を広げ、また社会に目を向けることに興味を向ける生徒の増加。
- 【2】 学ぶことで自分自身を振り返ることに繋げ、積極的な行動を行う生徒の増加。
- 【3】 フィールドワーク、体験型授業の参加率90%以上。

4. 目標達成のためのスケジュール

	3. の【1】		3. の【2】	3. の【3】	3. の【4】
4月	「キャリアデザイン」ガイダンス 自己理解				
5月	職業理解	グループ活動	進路		中間考査
6月	社会人講話			英語検定・漢字検定	実力テスト
7月	情報収集	職業理解	介護体験・保育園体験・看護体験の実施・大学訪問		期末考査
8月	大学訪問の実施		介護体験・保育園体験・看護体験の実施・大学訪問		基礎力診断テスト (2・3年のみ)
9月	社会人講話				
10月	公務員試験対策講話	プレゼン練習	面接練習	英語検定	中間考査
11月	将来設計	プレゼン練習	面接練習	文化祭での展示・発表(2年)	実力テスト
12月	将来設計	プレゼン練習	卒業研究	介護体験・保育園体験の実施	期末考査
1月	先輩の体験談		マナー講座	英語検定	基礎力診断テスト (2・3年のみ)
2月	卒業生講話			情報検定	
3月	面接練習	課題研究			学年末考査

(9) 普通科選抜コース 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 国公立大学，難関私立大学合格者を輩出する進路指導体制の整備
- 【2】 国公立大学一般入試に対応した授業力，生徒指導力を身につけた職員の育成
- 【3】 国公立大学総合型選抜に必要な自己表現力・対人関係能力の教育体制の整備

2. 本年度の主な重点目標

- 【1-1】 スタディサプリの活用による自学自習の習慣化の徹底
- 【1-2】 学習研究部を設置し放課後等による学習集団の形成を図る
- 【1-3】 英語科と連携し、実用英語技能検定に1年生終了時に準2級，2年生終了時に2級を取得を得を目指す。
- 【2】 各教科ごとに一般入試問題の分析を行い、その傾向を研究する。
- 【3】 進路指導部が選抜の内容について整理し、各教科において選抜内容に応じた個別指導を行う。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1-12】 3年生全員共通テストを受験し、総合点の得点率70%以上とする
- 【1-3】 2年次終了時の実用英語検定2級取得率を50%以上とする
- 【3】 国公立大学受験者30%以上（内、合格率50%以上）

4. 目標達成のためのスケジュール

	外部教材・模擬試験	検定	学習習慣の定着・進路
4月	*スタディサプリ到達度テスト	*国際学部学生交流会	*目標設定（個人面談）
5月	*進研マーク模試	*英検1次対策講座 *実用英語技能検定 1次試験	
6月	*東進全国統一高校生テスト	*留学生交流イベント *実用数学技能検定 *日本漢字能力検定	*進路講演会 *模試振り返り（個人面談）
7月	*進研記述模試	*英検2次対策講座 *実用英語技能検定 2次試験	*夏季休暇計画（個人面談） *夏期補習
8月	*河合全統記述模試 *スタディサプリ到達度テスト	*日本漢字能力検定	*中間発表（卒業探究） *学習合宿
9月	*ベネッセ駿台マーク模試	*英検1次対策講座 *実用英語技能検定 1次試験 *実用数学技能検定	*夏期休暇振り返り （個人面談）
10月	*ベネッセ駿台記述模試	*英検2次対策講座 *実用英語技能検定 2次試験	*模試振り返り（個人面談）
11月	*東進全国統一高校生テスト	*留学生交流 *日本漢字能力検定	
12月		*APU大学訪問（2泊3日） *英検1次対策講座	*冬期休暇計画（個人面談） *冬期補習
1月	*東進共通テスト同日体験受験	*実用英語技能検定 1次試験 *実用数学技能検定 *日本漢字能力検定	*冬期休暇振り返り （個人面談） *国公立大学前期個別対策講座
2月	*進研マーク模試	*英検2次対策講座 *実用英語技能検定 2次試験	*国公立大学後期個別対策講座 *最終発表（卒業探究）
3月			*次年度に向けて（個人面談）

↑ 模擬試験前後面談・補習・解説授業 ↓

↑ スタディサプリ 【英検対策講座】 ↓

↑ 学習研究部（放課後自習）・スタディサプリ・定期面談 ↓

(10) 国際食育デザイン科 経営計画

1. 本校における使命

- 【1】 国家資格である調理師免許を取得するにふさわしい技術と知識をもった生徒を育成する。
- 【2】 調理師養成施設である学科の特色を出し、地域社会と連携し活動する。

2. 本年度の主な重点目標

- 【1】 調理の現場で貢献できる生徒を育成する。
- 【2】 各種コンテストや企業との商品開発などに挑戦し、本学科の知名度を上げる。
- 【3】 食関係のイベントに積極的に参加し、地域社会と密接に関連する。
- 【4】 生徒に明確な進路目標を掲げさせるとともに、基礎・基本を徹底し目標実現できる学力を身につけさせる。

3. 本年度の主な達成目標

- 【1】 放課後や家庭での実技練習・学習の場の設定
- 【2】 参加するコンテストの精選，入選率向上(外部コンテスト8点以上)
- 【3】 各種イベントへの参加と校内実施の定着(食育生徒数×延べ1回以上)
- 【4】 専門性を生かした進路実現者数の増加(70%以上)

4. 目標達成のためのスケジュール

	3. の【1】	3. の【2】	3. の【3】	3. の【4】
4月	* 合同LHR	* GW課題の説明 * ヤマトフーズ商品開発 (～3月)	* 南区スイーツ会議(各月)	* 合同LHR * 技術考査模試(～1月)
5月	* 中間考査・追試験 (～6月)	* GW課題の提出指導 * 企業との連携(～3月)		* インターンシップ指導 (～7月)
6月	* 調理実習実技試験		* 進徳レストラン(3年)	
7月	* 期末考査・追試験 * テーブルマナー研修 * 夏休み補充授業	* 夏休み課題の説明 * コンテスト応募への手引き	* 進徳クッキング	* インターンシップ(2年) * 就職・進学面接・指導 (3年)(～2月)
8月	* 夏休み補充授業	* 夏休み課題(各種コンテスト)の提出	* 中学校教員対象技術講習会 * 進徳クッキング	
9月	* 調理実習実技試験	* コンテスト予選通過者への指導 * 調理技術コンクール指導		
10月	* 中間考査・追試験 (～11月)	* コンテスト予選通過者への指導 * 調理技術コンクール校内予選	* 進徳レストラン(2年) * 南区スイーツフェア * 牛乳製品コンテスト (広島大会)会場提供および補助	* インターンシップ成果発表会
11月	* 調理実習実技試験	* 調理技術コンクール	* 進徳レストラン(1年)	* 課題研究発表会
12月	* 期末考査・追試験 * 冬休み補充授業	* 冬休み課題の説明	* 進徳クッキング	* コース・選択科目選択調査(1年)
1月	* 学年末考査・追試験 (3年)	* 冬休み課題の提出 * コンテスト予選通過者への指導		* 技術考査(3年) * 健康診断(調理師免許申請用)(3年)
2月	* 調理実習実技試験 (1,2年)		* 卒業作品展(3年)	* 調理師免許の申請手続き
3月	* 調理実習まとめの会食 * 学年末考査・追試験 (1,2年)		* 市場まつり * 広島みなとフェスタ	* 調理師免許授与